

# 第 10 回日本認知症ケア学会大会

## ポスター発表プログラム

会 期：2009 年 10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日）

会 場：東京国際フォーラム

大会長：本 間 昭

認知症介護研究・研修東京センター

## ポスター発表 A

10月31日(土) 東京国際フォーラム展示ホール

### 1. 地域ケア・サービス, その他 (14:30~16:00)

ファシリテーター: 矢吹 知之 (認知症介護研究・研修仙台センター)  
益岡 賢示 (有限会社プレム・ダン)

演題抄録掲載ページ→p.184-207

1-1

認知症予防は早期健康教育から  
発表者: 案浦 康高 (医療法人あんのうらクリニック)

1-2

ドライブレコーダーを用いた認知症の人の日常運転特性の検討  
発表者: 渡辺 智之 (愛知学院大学心身科学部)

1-3

認知症の人と家族を地域で支えるためのプログラム開発 その2  
発表者: 鈴木 亮子 (認知症介護研究・研修大府センター)

1-4

認知症の人と家族を地域で支えるためのプログラム開発 (その1)  
発表者: 伊藤美智予 (日本福祉大学大学院)

1-5

認知症高齢者 右半身麻痺発症 1ヶ月間の在宅闘病事例報告  
発表者: 田原 貴子 (有限会社旭介護支援センター)

1-6

認知症の人と家族を地域で支えるためのプログラム開発 その3  
発表者: 旭 多貴子 (名古屋大学大学院)

1-7

認知症の人と家族が安心して暮らせる地域づくりへの取り組み  
発表者: 高橋 克佳 (特定非営利活動法人認知症ケア研究所・デイサービスセンターお多福)

1-8

地域における受診拒否の独居高齢者へのかかわり  
発表者: 黒瀬 静香 (地域包括支援センター倉敷中部高齢者支援センター)

1-9

認知症ケアのコミュニティ創造のための名張市認知症ライブラリーへの取り組み  
発表者: 伊藤 薫 (三重県立看護大学)

1-10

認知症高齢者の一人暮らしをサポートしよう  
発表者: 渡辺 敬子 (こぶし 24 時間ヘルパーステーション)

1-11

認知症の人の環境変化に対応するために必要な地域での支援態勢について  
発表者: 浜崎 裕子 (長崎国際大学)

1-12

タッチパネル式コンピュータを用いた認知症検診  
発表者: 井上 仁 (鳥取大学総合メディア基盤センター)

1-13

訪問調査による認知症高齢者の住まいの工夫の実態

発表者：大島 千帆（早稲田大学人間科学学術院）

1-14

認知症地域支援ネットワーク作り報告（第1報）

発表者：田中 和美（医療法人有働会菊池有働病院）

1-15

高齢アルツハイマー女性の独居生活を支え学んだこと

発表者：玉井三枝子（勤医協めいえん在宅総合センター訪問介護事業所）

1-16

福祉専門職における認知症ケア実践の意識調査

発表者：石井 知香（日本医科大学老人病研究所街ぐるみ認知症相談センター）

1-17

認知症高齢者が「なじみの関係」を得るために必要な条件

発表者：藤田幸志郎（国立病院機構菊池病院臨床研究部作業療法室）

1-18

アラーム付き薬入れによる独居認知症者の服薬自立支援

発表者：石渡 利奈（国立障害者リハビリテーションセンター）

1-19

2008年度ドイツにおける公的介護保険制度改革と認知症ケアの現状

発表者：荒牧 弥生（熊本学園大学社会福祉学研究科）

1-20

認知症高齢者のケアにおける作業療法の専門性

発表者：尾中 準志（医療法人恒昭会藍野病院）

1-21

徘徊を繰り返されるアルツハイマー型認知症（要介護1）・独居のOさんの一日

発表者：久芳 恵子（特定非営利活動法人高齢者グッドケアサポートセンター，NPO マイラポールハウス（明治校区））

1-22

認知症者の在宅介護に必要な情報

発表者：住元 結子（医療法人恒昭会藍野病院）

1-23

訪問看護師による入浴拒否を続ける認知症患者A氏への取り組み

発表者：中島 淳美（医療法人明和病院訪問看護センター明和）

1-24

地域住民と共に支えた認知症高齢者夫婦への支援

発表者：鈴木 節子（医療法人誠仁会居宅介護支援事業所パークヒルズ高塚）

1-25

地域医療機関と協力し連携を密にして認知症を早期発見し在宅生活を快適に過ごす

発表者：前田 敬子（横浜市片倉三枚地域ケアプラザ）

1-26

認知症の人と家族の会・愛知県支部における「地域家族会」発足支援の試み

発表者：尾之内直美（認知症の人と家族の会・愛知県支部）

1-27

「地域交流が地域貢献へ進展した取り組み」

発表者：小林 由卓（グループホームオリーブハウス）

1-28

一人暮らし認知症高齢者に対するケアマネジャーの支援に関する研究

発表者：浅川 典子（埼玉医科大学保健医療学部）

1-29

地域住民によるグループ回想法実施の意義と課題

発表者：本間 萌（社会福祉法人麗寿会）

1-30

認知症サポーター養成講座と地域づくり

発表者：櫛木 博之（身延山大学）

1-31

地域回想法を活用したコミュニティづくり

発表者：松田ヒトミ（ハートピア細見クリニック）

1-32

認知症ケアのための環境づくりに関する体系化の試み（その1）

発表者：橋 弘志（実践女子大学）

1-33

認知症高齢者が暮らしやすい町づくりに関する研究

発表者：上野 澄人（帝京大学大学院）

1-34

認知症を持った要介護高齢者の介護状況・福祉用具利用状況に関する調査研究（その1）

発表者：渡邊 要一（医療法人社団永生会研究開発センター）

1-35

子どもたちに認知症ケアの何をどのように伝えるか

発表者：山崎 竜二（北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科）

1-36

認知症の人へのケアプラン原案の説明に関する検討

発表者：鈴木 貴子（早稲田大学保健センター）

1-37

認知症高齢者の転倒

発表者：田山 雅世（健康科学大学健康科学部作業療法学科）

1-38

認知症を持った要介護高齢者の介護状況・福祉用具利用状況に関する調査研究（その3）

発表者：松岡 恵（医療法人社団永生会永生病院）

1-39

介護支援専門員による認知症在宅ケアプランに活かせる「アセスメントシート」作成2

発表者：守谷 良平（東村山市居宅介護支援事業者連絡会）

1-40

認知症地域支援体制構築等推進事業の成果と課題

発表者：永田久美子（認知症介護研究・研修東京センター）

1-41

地域と共に生活する

発表者：白藤 誠（社会福祉法人守里会ショートステイセンター季）

1-42

認知症を持った要介護高齢者の介護状況・福祉用具利用状況に関する調査研究（その2）

発表者：石濱 裕規（医療法人社団永生会研究開発センター）

1-43

認知症の在宅介護家族に対するパーソン・センタード・ケアに基づく支援プログラム

発表者：中村 裕子（認知症介護研究・研修大府センター）

1-44

認知症の人と家族を支える地域人材と多資源チームの一体的推進に向けて

発表者：小森由美子（認知症介護研究・研修東京センター）

1-45

緊急介護の在り方について

発表者：石川 史郎（医療法人慈風会ケアプラン相談センター厚地）

1-46

認知症ケアのための環境づくりに関する体系化の試み（その2）

発表者：加藤 悠介（豊田工業高等専門学校）

1-47

認知症介護を支えるネットワークサイトづくり

発表者：堀田 文子（株式会社ケア・リンク）

1-48

大牟田市における認知症コーディネーター養成研修

発表者：大谷るみ子（大牟田市認知症ケア研究会）

## 2. 認知症予防（14：30～16：00）

ファシリテーター：植田 恵（帝京平成大学）

村木 敏明（茨城県立医療大学）

演題抄録掲載ページ→p.208-220

2-1

MEDE の臨床的有用性について

発表者：隅野 裕之（社会福祉法人悠人会介護老人保健施設サンガーデン府中）

2-2

前頭葉刺激に重点をおいた認知リハビリテーションの効果

発表者：西 幸宏（医療法人聖志会渡辺病院）

2-3

高齢者の認知症予防行動と学歴差との関連

発表者：松岡 広子（愛知県立大学看護学部）

2-4

ケアハウスにおける認知症予防への取り組み

発表者：麻野充穂子（ケアハウスやまぶき）

2-5

A さんの社会参加から始まった地域啓発

発表者：清水 倫子（NPO 法人やじろベー宅老所もくれん）

2-6

認知症予防に向けた地域での取り組み

発表者：押川 武志（九州保健福祉大学）

2-7

特定高齢者における認知症予防プログラムの取り組み（その1）

発表者：白井 啓介（医療法人タピック宮里病院）

2-8

特定高齢者における認知症予防プログラムの取り組み（その2）

発表者：小林 彰（医療法人タピック宮里病院）

2-9

継続しやすい運動プログラム

発表者：重松 良祐（三重大学教育学部）

2-10

脳機能賦活と身体運動を融合した「スクエアステップ」と認知機能に関する検討

発表者：大藏 倫博（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

2-11

東京都 A 市在宅高齢者の日常活動能力と 6 年間追跡生存状況からみた生存関連要因

発表者：山本千紗子（上武大学看護学部）

2-12

地域型認知症予防プログラムの認知機能に対する効果

発表者：宇良 千秋（東京都健康長寿医療センター研究所）

2-13

グループ回想法に参加した看護学生の学びと高齢者の回想に派生する影響

発表者：田代 和子（慈恵青戸看護専門学校）

2-14

通所介護施設における脳活性アクティビティの効用

発表者：五郎丸 徹（株式会社学習研究社学研教育総合研究所）

2-15

生活に密着した認知予防活動を通じて

発表者：平井 月子（福祉住環境マルチ）

2-16

広げよう！認知症メモリーウオーク・千葉

発表者：滑川 里美（第2回認知症メモリーウオーク・千葉実行委員会）

2-17

認知症に関する福祉情報の効果的発信と受信について

発表者：川内 久美（社会福祉法人ばなな会）

2-18

仙台市認知症対策推進会議の取り組みについて

発表者：福本 恵（仙台市健康福祉局保険高齢部高齢企画課）

2-19

健康高齢者に対するグループ回想法の認知機能と生活に与える効果

発表者：来島 修志（日本福祉大学高浜専門学校）

2-20

特定高齢者と一般高齢者の認知機能と体力との関連性に関する検討

発表者：尹 智暎（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

2-21

A 県 B 市回想法センターにおけるグループ回想法から展開した高齢者の活動支援について

発表者：加藤 則子（北名古屋市回想法センター）

2-22

認知症予防の生活習慣を地域に広げる人材育成の方法に関する研究

発表者：多賀 努（株）ポリテック・エイディディ）

2-23

介護付有料老人ホーム A 施設における認知症予防実践報告（その 1）

発表者：大杉 紋加（A 施設認知症予防研究会）

2-24

和歌山県認知症予防事業における県全域普及型の効果

発表者：大饗 義仁（和歌山県立医科大学附属病院紀北分院）

2-25

認知症予防自立支援プロジェクトによるデイサービスでの研究報告

発表者：桑田 直弥（社会福祉法人みささぎ会）

2-26

短縮版地域型認知症予防プログラムの開発と実施の試み

発表者：杉山 美香（東京都健康長寿医療センター研究所）

### 3. 虐待・人権擁護（14：30～16：00）

ファシリテーター：川端 伸子（高齢者権利擁護支援センター）

高橋 智子（高齢者権利擁護支援センター）

演題抄録掲載ページ→p.221-223

3-1

虐待認識と認知症高齢者への対応

発表者：谷田恵美子（吉備国際大学）

3-2

利用者の権利擁護を考える

発表者：高橋美奈子（有限会社 COM）

3-3

「身体的・経済的虐待が考えられる事例」

発表者：坂本美保子（総合ケアセンター泰生の里）

3-4

任意後見制度利用に至るプロセスの検討

発表者：早川三津子（桜美林大学加齢・発達研究所）

3-5

グループホームにおける高齢者虐待及びその対策の実態

発表者：吉川 悠貴（認知症介護研究・研修仙台センター，東北福祉大学）

3-6

成年後見人としての権利擁護

発表者：宇佐美真澄（社会福祉法人清水町社会福祉協議会）

#### 4. 組織運営・経営（14：30～16：00）

ファシリテーター：東島 弘子（日本社会事業大学社会事業研究所）  
永島 徹（デイホーム風のさんぽ道）

演題抄録掲載ページ→p.224-227

##### 4-1

認知症ケアにおける人材の適正配置に関する考察

発表者：佐藤 弥生（東北文化学園大学医療福祉学部）

##### 4-2

紙オムツのあて方とその経済性について

発表者：鈴木 厚子（石川県立高松病院）

##### 4-3

急性期病院における PPC 方式の導入

発表者：高原 昭（医療法人財団姫路聖マリア会姫路聖マリア病院）

##### 4-4

医療ニーズに応えるか 重度認知症専門デイケア

発表者：川口 東子（医療法人財団天翁会新天本病院重度認知症専門デイケアふくろう）

##### 4-5

仙台市立病院認知症疾患医療センターにおける専門医療相談室の機能について

発表者：佐野 ゆり（仙台市立病院精神科・認知症疾患医療センター）

##### 4-6

ケアプランと DCM の連動によるサービス改善の取り組み

発表者：牛田 篤（愛知淑徳大学大学院）

##### 4-7

認知症に関する情報提供および相談活動のあり方に対する一考察

発表者：西山みどり（神戸海星病院）

##### 4-8

介護職員の現状と課題

発表者：福田 貴彦（スターツケアサービス株式会社）

## ポスター発表 B

10月31日(土) 東京国際フォーラム展示ホール

### 5. 行動・心理症状 (BPSD) (16:00~17:30)

ファシリテーター：酒井 隆 (荏原中延クリニック)  
宇賀神 努 (戸越台在宅介護支援センター)

演題抄録掲載ページ→p.228-244

5-1

身体疾患治療病棟における認知症高齢者への対応方法とストレス・コーピングについて

発表者：大友 晋 (東京ほくと医療生活協同組合王子生協病院, 首都大学東京大学院人間健康科学研究科看護科学域)

5-2

前頭側頭型認知症 (FTD) 患者の QOL 向上と介護負担軽減のための試み

発表者：奥平 智之 (山口病院 (川越))

5-3

当院における Dementia Assessment ラウンドの取り組み

発表者：野村 順子 (医療法人聖十字会財団聖ヶ塔病院)

5-4

認知症専門医の診断の必要性和認知症ケア

発表者：大田みちえ (医療法人伯鳳会グループホーム坂越の家)

5-5

“何でだろう？”『ライフシート』から認知症の行動・心理症状軽減へ…

発表者：山口 敬史 (医療法人財団天翁会新天本病院認知症病棟)

5-6

レビー小体認知症患者の幻聴に対する看護

発表者：村山 由子 (医療法人社団鵬友会横浜ほうゆう病院)

5-7

認知症高齢者の行動障害 (放尿) の改善への取り組み

発表者：後藤英里子 (JA 長野厚生連小諸厚生総合病院)

5-8

すべてを片付けなければ異食は防げないのか

発表者：武内美奈子 (医療法人財団天翁会新天本病院)

5-9

認知症高齢者と時計

発表者：撰 富貴子 (多機能地域ケアホームありがとう地域ケアホーム)

5-10

“紙すき”作業療法的活用「みんな作業に集中できる～生産的活動でストレス発散！」

発表者：小林 麗 (医療法人財団天翁会新天本病院認知症病棟)

5-11

バルプロ酸の処方により、前頭側頭型認知症の BPSD が改善した 1 例より

発表者：畠山 幸子 (中山病院)

5-12

認知症患者のモニタリングによる客観的な歩行指標についてのスタッフによる検討  
発表者：山川みやえ（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

5-13

認知症と診断されていない在宅要介護者の BPSD 類似症状の発生状況  
発表者：日吉 和子（京都大学大学院医学研究科高次脳機能総合研究センター）

5-14

グループの特性を分析し、特性に合った活動参加の機会を提供する  
発表者：吉川 聡美（医療法人社団東光会東所沢病院）

5-15

認知症に伴う BPSD に対する支援  
発表者：小徳美千子（社会福祉法人小規模多機能センター真誠会ふる里）

5-16

要介護型ごとにみた認知症高齢者の特徴  
発表者：構木てる子（静岡福祉大学社会福祉学部）

5-17

認知症の行動・心理症状（BPSD）の関連要因・対応方法による分類  
発表者：佐藤美和子（東海大学）

5-18

ライフレビューで得た心理的ニーズが BPSD、生活改善に及ぼす影響についての検討  
発表者：草壁 利江（介護老人保健施設サンスクエア沼南）

5-19

穏やかで生き生きとした表情を目指して心地よい時を提供するケアに向けた取り組み  
発表者：山内 愛子（医療法人社団慶成会青梅慶友病院）

5-20

BPSD で在宅介護が困難になった時の対応について  
発表者：畠山 治子（旭神経内科リハビリテーション病院）

5-21

環境変化による混乱の強い入居者へセンター方式を使用したアプローチの一事例  
発表者：宮田 健一（明日見らいふ南大沢）

5-22

スタッフの情報共有からその人の思いを探る  
発表者：井上 信広（明日見らいふ南大沢）

5-23

A 県 B グループホームにおける行動障害のある認知症高齢者の理解とケア  
発表者：當山 房子（(有) 福祉ネットワーク・やえやま）

5-24

アルツハイマー型認知症患者の BPSD への看護師のかかわり  
発表者：友利恵利子（国立療養所宮古南静園）

5-25

認知症患者の奇声に対する看護師の看護判断と対応  
発表者：大浦 桂子（国立療養所宮古南静園）

5-26

トイレ以外の場所で排泄する事例から学んだこと

発表者：岸 宏武（群馬県立高齢者介護総合センター）

5-27

韓国における認知症ケアの現状

発表者：李 聖姫（ソウル市西部シニアケアセンター）

5-28

美粧（理容・美容）行為が高齢者に及ぼす影響

発表者：杉本 国子（佐賀大学大学院医学系研究科）

5-29

新しい発見と暮らせる環境づくり

発表者：十川 昌之（社会福祉法人守里会守里苑デイサービスセンター）

5-30

認知症の BPSD の発生予防の重要性

発表者：高橋 幸男（エスポアル出雲クリニック）

5-31

高次脳機能障害の行動・心理症状（BPSD）に対するチームケアの実践

発表者：立石 淑子（はびね可児）

5-32

生活リズム障害ケアプロトコルの理解と活用によるケアと情報共有の困難感の変化

発表者：諏訪さゆり（認知症介護研究・研修東京センター）

5-33

行動・心理症状（BPSD）に視点をおいた看護計画の開発

発表者：浅井 紫（国立長寿医療センター）

5-34

認知症看護経過記録の充実を目指して

発表者：佐藤 愛子（国立長寿医療センター）

## 6. 若年性認知症（16：00～17：30）

ファシリテーター：永島 徹（デイホーム風のさんぽ道）

宮永 和夫（南魚沼市立ゆきぐに大和病院）

演題抄録掲載ページ→p.245-257

6-1

若年認知症の人と家族の居場所づくりの試み（その2）

発表者：神谷 明美（社会福祉法人英楽会）

6-2

若年認知症の人と家族の居場所づくりの試み（その1）

発表者：伊藤 篤史（医療法人中野会）

6-3

若年認知症に対する行政職と精神保健福祉士の関わりと意識

発表者：高見 雅代（国立長寿医療センター）

6-4

認知症の本人交流を促す対応とその効果

発表者：住田 淳子（NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター）

6-5

若年認知症の当事者活動の特性と専門職の関わり方

発表者：清水有里子（神戸大学大学院医学系研究科博士前期課程）

6-6

若年認知症と告知されて（その1）絵を描いたり体を動かすことが進行を予防する

発表者：康本 将士（淀川キリスト教病院）

6-7

若年認知症と告知されて（その2）主人にひっついていかないと

発表者：明石いずみ（白山市立蕪城保育所）

6-8

若年認知症と告知されて（その3）一病気とは思ってへんねんでー

発表者：永井 苑子（京都大学医学部附属病院）

6-9

若年性認知症のAさんから学んだ事

発表者：田路 智子（社会福祉法人かるべの郷福祉会かるべの郷デイサービスセンター）

6-10

若年性認知症の本人と家族の支援について

発表者：坂本 明美（株式会社虹色のりんごケアプランセンター）

6-11

若年認知症の人の安心のひと時を取り戻すために

発表者：児玉 佳子（社会福祉法人ジェイエー長野会ローマンうえだ）

6-12

若年認知症専門デイサービスにおける中間施設の役割

発表者：駒井由起子（NPO 法人いきいき福祉ネットワークセンター）

6-13

若年認知症の家族の心理

発表者：國府 幹子（NPO 法人いきいき福祉ネットワークセンター）

6-14

若年認知症者の1週間

発表者：伊藤 美知（（有）イトファーマシー居宅介護支援事業所沙羅）

6-15

若年認知症家族会立ち上げ後の現状と課題

発表者：青山美紀子（若年認知症サポートセンター）

6-16

若年性アルツハイマー病患者の介護保険利用までの一例

発表者：平井 佳子（日立さくらクリニック）

6-17

若年認知症家族介護者の介護の経験に関する研究

発表者：石井 雅子（順天堂大学医学部附属練馬病院）

6-18

若年性認知症 A さんの自己実現のために

発表者：西川 潤子（鈴鹿医療科学大学）

6-19

若年認知症者を地域で支える学生ボランティアの経験

発表者：勝野とわ子（首都大学東京）

6-20

“どこまで関わる？”若年性認知症における突発的な暴力症状

発表者：井上千也美（医療法人財団天翁会新天本病院重度認知症専門デイケア「ふくろう」）

6-21

「ジョイントにおける就労型活動・地域型活動」の効果と若年認知症への支援の課題

発表者：比留間ちづ子（若年認知症社会参加支援センター“ジョイント”）

6-22

若年認知症者の受診・診断・告知に関する課題の検討

発表者：野川とも江（埼玉県立大学保健医療福祉学部）

6-23

専門医療機関への若年認知症実態調査から得た結果と課題

発表者：木舟 雅子（若年認知症サポートセンター）

6-24

若年性認知症の人の声に基づく支援体制の整備にむけて

発表者：沖田 裕子（NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター）

6-25

若年認知症者の初期の状態と相談に至るプロセスの検討

発表者：野中 美穂（埼玉県立大学保健医療福祉学部）

6-26

若年認知症という新たな旅路を生きる

発表者：武田 純子（有限会社ライフアート）

## 7. 家族（16：00～17：30）

ファシリテーター：新名 理恵（SINCA 株式会社）

白井 樹子（東京慈恵会医科大学）

演題抄録掲載ページ→p.258-270

7-1

地域ボランティアとして居宅療養認知症の人とその家族の支援について

発表者：中村 志津（A 福祉サービス通所介護事業所（地域ボランティアとして））

7-2

家族の揺れ動くこころの内を支えて

発表者：片瀬 克子（医療社団法人鵬友会横浜ほうゆう病院）

7-3

在宅認知症高齢者の介護者が求める学習支援と準備教育

発表者：永井真由美（広島大学）

7-4

認知症の夫を介護する妻の思い

発表者：岩淵 恵（浜脇整形外科病院）

7-5

認知症対応型グループホームを選択する家族の思い

発表者：櫻井美代子（東京慈恵会医科大学医学部看護学科）

7-6

認知症の重症度が主介護者の介護負担とストレスに及ぼす影響

発表者：奥田 泰子（宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科）

7-7

電話相談スタッフの育成に関する現状と課題

発表者：船橋 昭彦（社団法人認知症の人と家族の会・愛知県支部）

7-8

家族支援のための「認知症の人のミニデイ」ボランティア育成講座

発表者：小野寺敦志（国際医療福祉大学大学院）

7-9

認知症患者を抱える家族の心理の実態

発表者：松本 美里（独立行政法人国立病院機構菊池病院）

7-10

実兄と二人暮らしの子供返りした利用者の事例

発表者：池田 和美（有限会社ナイスケア）

7-11

もの忘れ外来通院患者の非同居家族を含む家族形態と介護保険サービス利用について

発表者：武地 一（京都大学老年内科）

7-12

在宅認知症高齢者を介護する男性介護者のよりよく生きる力とその要因

発表者：中村もとゑ（日本赤十字広島看護大学）

7-13

認知症高齢者と生活する家族のきずなに関する研究

発表者：小澤 芳子（埼玉県立大学）

7-14

外来通院と家族の負担に関する実態

発表者：猪股 祥子（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻）

7-15

認知症高齢者の外出機会を支える家族介護者の意識

発表者：加藤奈緒子（犬山市家庭児童相談室）

7-16

家族はケアチームの一員であり、支援対象者でもある

発表者：福井 隆司（医療法人社団俊仁会大植病院）

7-17

末期がん認知症高齢者への対応を振り返る

発表者：山田 恵子（高齢者総合ケアセンターこぶし園デイホームしなの）

7-18

認知症高齢者の家族が行う意思決定の過程と影響要因について

発表者：杉原百合子（東大阪大学短期大学部健康福祉学科）

7-19

「認知症の人と介護者の会」の相談会で行われたロールプレイ時の気づきについて

発表者：廣瀬 芳子（栃木認知症の人と家族会）

7-20

家族関係に問題のある介護者への働きかけ

発表者：林 満希子（介護老人保健施設はまかぜ）

7-21

認知症外来における看護師の役割と介護負担

発表者：武内壽磨子（三次神経内科クリニックビハーラ花の里病院神経内科）

7-22

認知症を伴うパーキンソン病における介護負担の特徴

発表者：伊藤 聖（三次神経内科クリニックビハーラ花の里病院神経内科）

7-23

認知症高齢者介護家族への支援体制構築に向けた個別対応状況の実態調査

発表者：矢吹 知之（認知症介護研究・研修仙台センター，東北福祉大学）

7-24

主介護者の危機

発表者：関 千代子（つくば国際大学医療保健学部看護学科）

7-25

アルツハイマー型認知症初期の高齢者および家族介護者の体験

発表者：木村 清美（高崎健康福祉大学看護学部看護学科）

## 8. 介護スタッフ（16：00～17：30）

ファシリテーター：影山 優子（西武文理大学）

藤井賢一郎（日本社会事業大学専門職大学院）

演題抄録掲載ページ→p.270-276

8-1

特別養護老人ホーム新任介護職員の認知症高齢者ケアにおける困難内容の分析

発表者：鈴木 聖子（岩手県立大学社会福祉学部）

8-2

北欧式移動・移乗技術導入を通し，利用者の活動性向上と介護労働環境の改善をめざす

発表者：木下 洋子（社会福祉法人 S 会特別養護老人ホーム N ホーム）

8-3

「介護士のコミュニケーションスキルアップ・支援プログラム」の効果

発表者：坊岡 峰子（県立広島大学保健福祉学部コミュニケーション障害学科）

8-4

センター方式を活用したケアの振り返り

発表者：越智 清隆（介護老人保健施設・済生会くれたけ荘）

8-5

BPSD に関わる施設介護職員の介護負担感と仕事満足度との関連について

発表者：三浦 和夫（東北福祉大学大学院博士課程）

8-6

介護老人保健施設職員研修ロールプレイからの気づきと学習効果

発表者：加藤 重子（広島文化学園大学看護学部看護学科）

8-7

指導の送り手と受け手が共に成長する教育方法の考察

発表者：岩田 拓樹（社会福祉法人サン）

8-8

認知症ケアに必要なものは？

発表者：石坂真由美（特別養護老人ホーム N）

8-9

グループホームスタッフの看取り介護に対する戸惑いとその背景

発表者：小林 尚司（日本赤十字豊田看護大学）

8-10

介護職員の対人理解技術向上のための研修方法と内容に関する現状調査

発表者：遠藤 忠（日本大学文理学部）

8-11

施設ケアスタッフにおける BPSD の負担度とバーンアウト 3 下位尺度との関係

発表者：九津見雅美（千里金蘭大学看護学部）

8-12

施設における認知症ケア専門士育成の課題

発表者：桜井 記子（社会福祉法人ジェイエー長野会ローマンうえだ）

8-13

認知症体験から学んだこと

発表者：光武 耕治（特定医療法人祐愛会ゆうあいビレッジ）